

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 ブルーライン

②事業者情報

名称: 所沢市立きぼうの園	種別: 就労継続支援B型事業
代表者氏名: 坪井弘直	定員(利用人数): 35 (33) 名
所在地: 〒 359-0004 所沢市北原町937-1	TEL 04-2995-2851

③総評

◇特に評価の高い点

(1) 【働きやすい職場作り】

職員の有給休暇の取得状況や時間外労働のデータを定期的に確認する等、職員の就業状況を把握している。又、随時職員面談を実施し、メンタルヘルスチェック、ノー残業デイの実施等、職員の心身の健康維持に努め働きやすい職場づくりに取り組んでいる。女性の働きやすい職場表彰を受けている。

(2) 【人材育成と評価制度】

人材育成基本方針により「期待する職員像」を示し、人事評価制度、「目標管理シート」、「自己申告書」の作成、個人面談の実施等により、総合的な人事管理を行っている。又、評価面談を年2回行なう事により、職員の要望・希望を聴き、期待している内容を伝える等のコミュニケーションを図っている。研修に付いては、法人の研修委員会により体系化された職員研修計画が立案され、階層別研修・分野別研修等が組み込まれ、専門性の向上と福祉分野全体への視野の拡大を図れるようにしている。研修計画の評価/見直しも年度毎に行なわれている。受講した研修の把握は「研修履歴簿」を作成し管理している。

(3) 【就労支援】

個別面談、家族面談等を通じ一般就労への意欲、ニーズを確認し、個別支援計画に反映している。定期的なモニタリング、アセスメントを通して、ところざわ就労支援センター等の関係機関と情報共有し連携した就労支援体制をとっている。利用者個々のアセスメントを行い、利用者の意向や障害特性等に配慮した作業や仕事を提供している。年間の平均工賃や目標工賃等を示し、目標をもって仕事に取り組めるようにしている。目標工賃達成指導員を配置し工賃向上のための新規作業等の獲得を図っている。

◇特にコメントを要する点

(1) 【中長期計画⇒年度事業計画】

中長期計画として、第3次発展強化計画及び第4次地域福祉活動計画in所沢が策定されているが、PDCAの展開がどの様にされているのかが、確認できない。法人作成の計画より抽出された課題を各施設にブレイクした場合、計画全てではないにしろ関連付けられた課題をピックアップし、重点テーマとして施設の年度事業計画に結び付けて行くと思われるが、その課題がどのテーマであり評価/見直しが何時行なわれているのか、不明確と感じる。

(2) 【ヒヤリハット】

利用者の安心と安全を脅かす事例の収集が行なわれている。所謂ヒヤリハットの検証等を行っているが、事例収集に留まっており、実施状況や実効性について、事後、定期的に評価・見直しを行なうと云う仕組みにはなっていない。今後の課題と思われる。

(3) 【利用者満足の上昇】

定期的な利用者満足度調査等は行なわれていない。利用者の個別のニーズ等に付いては、利用者面談やご家族面談を定期的の実施しており、又、利用者の代表者による会議に職員も同席参加し利用者のニーズ把握に努めているが、定期的に満足度調査を行なう事で変化が把握でき、継続的な質の向上が明確に理解できるのではないだろうか。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

この度、福祉サービス第三者評価を受審したことにより、自らが提供するサービスに付いて改善すべき点が明らかになりました。利用者本位の福祉サービスを基とし、権利擁護・苦情解決・事業の透明性確保等に努め、何が求められているのかを常に把握しサービスの向上・改善へと結びつけます。また、そのための風土・体制づくりに取り組んでいきます。

これからも、より良い福祉サービスを提供することにより信頼を獲得し、福祉施設としての社会的役割を一層果たしてまいります。

⑤各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙